

第28回天敵利用研究会大阪大会プログラム

日時：平成30年11月19日（月）13:00～20日（火）15:00

会場：大阪産業創造館（大阪府中央区本町1丁目4-5）

主催：天敵利用研究会、（一社）全国農業改良普及支援協会

後援：（地独）大阪府立環境農林水産総合研究所、大阪府、
大阪府植物防疫協会

第1日目：11月19日（月） 受付：12:00～

【開会】

13:00 あいさつ、事務連絡

【シンポジウム】「天敵温存植物の利用を考える 近畿中国地域での活用事例と今後の展開」

座長：安部順一朗（農研機構西日本農業研究センター）

13:10 S1 奈良県の露地ナス生産における天敵温存植物を活用した害虫防除

井村岳男（奈良県農業研究開発センター）

13:40 S2 岡山県南部の施設ナスにおける天敵温存植物を活用した害虫防除（仮題）

荒木恵美（JA岡山）

14:10 S3 天敵温存植物に関するこれまでの研究と今後の展望（仮題）

永井一哉（日本植物防疫協会）

15:00 総合討論（50分）

15:50 休憩（10分）

【一般講演】 講演時間12分（1鈴10分、2鈴12分）、質疑3分（終鈴15分）

講演者は次の講演の座長を担当（1番と7番は事務局が担当）

16:00 1 大阪府における天敵利用の普及状況（仮題）

○久保田 豊（大阪府環境農林水産部）

16:15 2 施設トマトにおけるバーベナ‘タピアン’の植栽がタバコカスミカメ密度とタバココナジラミ防除効果に及ぼす影響

○中野亮平（宮崎大，静岡農林技研）・土井 誠・石川隆輔・片山晴喜（静岡農林技研）・大野和朗（宮崎大）

16:30 3 アザミウマ捕食性天敵カメムシ類に適した天敵温存植物の選定（秋春期）

○上里卓己・秋田愛子・稲田拓郎・守屋伸生（沖縄農研セ）・喜久村智子（沖縄県北部農業改良普及課）

16:45 4 天敵の定着性が低い作物で生物的防除を成功させる方策 1 スナップエンドウのアザミウマ類に対する圃場周囲の植生管理を活用した防除効果

○柿元一樹（鹿児島農開総セ）・入田祥太郎・小山田耕作・後藤英嗣（鹿児島県南薩地域振興局農政普及課指宿市十二町駐在）

- 17:00 5 天敵の定着性が低い作物で生物的防除を成功させる技術 2 施設栽培マンゴーのチャノキロアザミウマに対する下草管理による捕食性カメムシ類の温存技術を活用した防除効果
○西 菜穂子・柿元一樹（鹿児島農開総セ）
- 17:15 6 LED光を利用したタバコカスミカメ捕集装置の紹介
○中野昭雄（徳島農林水総技支セ）・田中正彦・霜田正美

【情報交換会】

- 18:00 会場 ホテルプリムローズ大阪
大阪市中央区大手前3丁目1-43 TEL: 06-6941-1231

第2日目：11月20日（火） 開場：9:30～

【一般講演】

- 9:45 7 タバコカスミカメの代替餌：ブラインシュリンプ卵による飼育の検証
○大鷲友多・三浦一芸（農研機構西日本農研セ）
- 10:00 8 トマト黄化葉巻病多発地域の現地長期栽培トマトにおける天敵タバコカスミカメを利用したタバココナジラミの総合防除
○斉藤千温・土井 誠・中野亮平・片山晴喜（静岡農林技研）
- 10:15 9 高糖度トマトの夏秋栽培におけるIPM技術の実証（2シーズン）
山口説夫（高知県中央西農振興セ高吾農業改良普及所）
- 10:30 10 トウガン上のタバコカスミカメによるカブリダニに対するギルド内捕食の検討および各天敵の捕食種構成の比較
○守屋伸生・川武恵梨子・上里卓己・稲田拓郎・秋田愛子（沖縄農研セ）・新崎千江美（沖縄南部普及セ）・寺村浩平・儀間康造（沖縄防除セ）・桃原 将・渡久山みき（沖縄宮古農林水産振興セ）
- 10:45 11 土着ジェネラリストカブリダニ4種に対する殺菌剤の影響
○岸本英成・柳沼勝彦・外山晶敏（農研機構果樹茶部門）
- 11:00 12 イチゴ本圃を想定した環境条件とミヤコバンカーからのミヤコカブリダニ放出数
○大朝真喜子・吉村忠浩・森 光太郎（石原産業中央研究所）
- 11:15 13 紫外線(UVB)照射と天敵カブリダニを組合せたイチゴのハダニ類防除
○片山晴喜・土井 誠（静岡農林技研）
- 11:30 14 日本ナシのハダニ類に対するスパイカルプラスの活用方法
○里見 純・阿部雄太（アリストライフサイエンス）・松田哲夫（千葉県東葛飾農業事務所）
- 11:45 休 憩（幹事会）

【一般講演】

- 13:00 15 アカメガシワクダアザミウマの圃場への定着を促進する散布資材の選抜

- 東田景太・大朝真喜子・森 光太郎（石原産業中央研究所）
- 13:15 16 簡単なモデルから放飼天敵を考える
○三浦一芸・大鷲友多（農研機構西日本農研セ）
- 13:30 17 「あきらめが悪い」天敵は害虫防除に有効か？
世古智一（農研機構西日本農研セ）
- 13:45 18 紫色光による捕食性カメムシの誘引と防除効果
○荻野拓海（筑波大学）・上原拓也（農研機構）・山口照美（農研機構）・中野昭雄（徳島農林水総技支セ）・手塚俊行（アグリ総研）・戒能洋一（筑波大学）・霜田政美（農研機構）
- 14:00 19 施設アスパラガスにおける天敵を活用したアザミウマ類防除の効果
河村俊和（山口農林総技セ）
- 14:15 20 施設野菜のアブラムシ類への基盤的防除のための次世代型バンカー資材キット
○長坂幸吉・日本典秀・光永貴之（農研機構中央農研）・手塚俊行・小原慎司・伊藤健司（アグリ総研）・福田 充・小林 誠・大野茉莉（栃木農試）・関根崇行・鈴木香深・駒形泰之（宮城農・園総研）・柳田裕紹・清水信孝・鍋谷 霞（福岡農林総試）・竹内 実・野村雄太・山村駿太郎（大分農林水指セ）
- 14:30 21 露地栽培ナスにおけるアブラムシ類の防除に処理する粒剤量の検討
○金子隼人・中村晃紳・羽賀嵩晃・糸山 享（明治大）
- 14:45 22 ヘチマ施設栽培の現地圃場における天敵利用の効果
棚原尚哉（沖縄農研セ野菜花き班）
- 15:00 閉 会